

下刈り作業報告

日 時:2019年8月11日(日)

場 所:ときがわ「森林インストラクターの森」

天 候:晴れ

参加者:10名

報告者:水落 直人

6月、7月と天候に恵まれずに下刈り作業は中止となっていました。今回は3ヶ月ぶりの下刈り作業となりました。本日の天気は雨の心配はありませんでしたが、逆に暑すぎて、予定時間を短縮して作業を行いました。

本日は下刈り作業の他に、バーベキュー・境界確認も実施しました。

1. 下刈り作業

今回は、森林インストラクターの森の東側通路周辺の下刈りを行いました。手鎌・大鎌を使い雑草の刈り取りを行いました。

草むらの一部にハチの巣があり、手袋の上から刺された人もいて、少し草を残しながらの作業となりました。

下刈りエリアに設置してあるミツバチの巣箱には、日本ミツバチが出入りしていました。

暑さ厳しく、水分補給・塩分補給をしながらの作業でしたが、気温が徐々に上昇していく状況だったため、30分ほど早く下草刈り作業を切り上げました。

2. 昼食(バーベキュー)

今回の昼食は現地テーブルでバーベキューを行いました。現地で玉ねぎ・ナスをカットし、カセットコンロで野菜と肉を焼いて皆でいただきました。豚肉ショウガ漬焼きが好評でした。料理の腕前が良さそうな人が散見され、今後の活躍を期待する声が上がっていました。

バーベキューの後はロックアイスで冷やしたソーメンでした。ゆずをその場ですりおろして薬味とし、こちらも美味しくいただきました。



ヤブデマリ



下刈り作業



ハチの巣



日本ミツバチ



3. 境界確認

森林インストラクターの森は、地権者である戸口健様のご厚意により、無償で土地を借り受けて森づくりを行っています。今回参加者で、借地している範囲の境界確認を行いました。森永さんが事前に境界付近の調査をして境界杭を見つけてくださっていましたので、その杭を確認して回りました。

今回確認した境界は下図の赤い点線部分です。ただし、今回確認の杭の位置が下図の境界位置と一致しているかどうかは、測量を行わないと確定できません。南側の川の境界は杭もなく確認はできませんでした。境界杭の写真の一部も添付します。

